



Asian Productivity Organization “The APO in the News”

Name of publication: Sangyo Shimbun (産業新聞) (25 February 2014, Japan)

Page: 4

台湾・エコプロダクツ国際展

「協調的發展に寄与」

APO・緑の生産性諮問委

アジア生産性機構（APO）は20日、東京・紀尾井町のホテルニューオータニで緑の生産性諮問委員会（GPAC）の第12回会合を開いた。3月13-16日に台湾で開催する「第9回エコプロダクツ国際展（EPIF）」について、現地最終準備状況や日本からの出展社状況を報告。また、今後のEPIFやGPACについてテーブル

・ディスカッションを行った。
会に先立ち、北山禎介会長（三井住友銀行会長）があいさつ。環境技術、環境経営分野で日本産業界はさまざまなイノベーションを日々生み出している。これを価値ある形で市場化していくことはアジアに

展開していくことは、アジア各国とわれわれの持続可能な成長に必要なだけでなく、エネルギーや環境負荷のグローバルな課題に対する日本産業界の使命だ。そうした中で台湾でEPIFが開催されることは意義深く、アジア各国と日本の協調的發展に大きく寄与するものと確信する」とした。

APOの天野万利事務局長も「EPIFもGPACも発足以来10年という区切りを迎え、節目に差し掛かっている。アジア各国で

エコプロダクツ国際展の準備状況などを報告



購読の申し込み
01-201-600001
<http://www.japanetial.com/koudoku.html>

環境をテーマにした会
合が数多く開催される
ようになった昨今、ど
のような付加価値を提

供できるか、あらため
て基本に立ち返って議
論していく」とあいさ
つした。